記　者　発　表

令和３年１０月７日
東北地方整備局東北技術事務所

多賀城市立天真小学校の児童（約８０名）が学ぶ
～こども現場見学会に国交省災害対策用機械を展示～

未来を担う子供たちを対象に東日本大震災復興事業における施設整備の意義・役割を伝承すること、また、工事の担い手不足が懸案となっている状況下において、ものづくりの大切さに興味を持ってもらうため、多賀城市建設災害防止協議会では「こども現場見学会」を開催しています。

今回、東北地方整備局東北技術事務所も本見学会に参加し、国土交通省が保有する災害対策用機械を展示します。

こども現場見学会（主催：多賀城市建設災害防止協議会）

■日　時　：　令和３年１０月１４日（木）　１０：００～１１：１５
（雨天等で延期の場合２０日（水））

■場　所　：　笠神八幡線(多賀城市丸山地内：駐屯地旧西門付近)

■参加者　：　多賀城市立天真小学校の児童（５年生）　約８０名

■内　容　：　国土交通省災害対策用機械の展示
（対策本部車、待機支援車、照明車を展示予定）

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局東北技術事務所
住所：多賀城市桜木三丁目６－１
電話：０２２－３６５－８２１１（代表）
副所長（機械）　伊藤（いとう）　圭（けい）　（内線：２０５）
防災・技術課長　長倉（ながくら）　和行（かずゆき）　（内線：３３１）

※「こども現場見学会」の開催内容については、多賀城市建設災害防止協議会に別途お問い合わせ下さい。

多賀城市建設災害防止協議会　事務局
電話：０２２－３５２－３３７０

（展示予定の災害対策用機械）

国土交通省では、台風や地震などによる様々な災害から地域住民の生命や財産を守り、さらに社会経済活動の維持を図るため、各種災害対策用機械を保有しています。今回展示する災害対策用機械は、災害現場において災害対策本部の機能を有する対策本部車や、夜間に災害現場の復旧作業の照明として使用する照明車などの展示を予定しています。

また、多賀城市建設災害防止協議会では、建設現場で使用する建設機械（バックホウやローラ等）を展示する予定です。

		
対策本部車 災害現場における応急対策の検討や現場指揮、情報収集など現地の災害対策本部として使用する車両。	待機支援車 災害現場における現地派遣者の休憩、仮眠や室内での情報収集作業等、現地での災害復旧活動を支援する車両。	照明車 災害現場における夜間の復旧作業や夜間監視等のため、照明を照らす車両。

（開催場所）



（注意）
当日は笠神方面からお越し下さい。
※笠神八幡線は現在工事中のため、一般車両は通行出来ません。

※出典：国土地理院地図に見学場所を追記して掲載